



B.O.M. newsletter

Bluegrass Music Association

6-5-18 Kawano, Takarazuka, Hyogo 665, Japan. Phone: 0797 87-0561 Fax: 0797 86-5184



B.O.M. Newsletter #270

2003年4月7日記

春爛漫、長かった冬を抜けて、「春」です。今年の『宝塚春フェス』は5月31日と6月1日です。ピッカーもリスナーも、誰にも邪魔されない山の中で、目一杯楽しい一晩を過ごしましょう...。民宿やロッジ等、現地の宿泊予約は三田アスレチック(0795-69-0024)まで(キャンプと大部屋の予約は不要)。出演希望バンドは土曜日6時から、土曜日7時から深夜までの自由書き込み式で受け付けます。

さて、今月のニュースレターは春一番にふさわしい強力映像作品から紹介しましょう...!

強力新入荷映像 2点!!

MF-6893D DVD¥3,950-

MF-6893V VHS¥2,950-

MF-6893 CD¥2,750-

V.A. 『Merlefest Live! The 15th Anniversary Jam』

They're Gonna Miss Me When I'm Gone/Bury Me Beneath the Willow/Blue Moon of Kentucky/Sweet Georgia Brown/Amazing Grace 他全27曲(DVD, VHS)19曲(CD)

キョーレツです。1年前の4月、第15回記念マールフェス(詳細レポートはムーンシャイナール誌1月号=¥500-参照)のDVD、ビデオ(各2時間27曲)、CD(1時間7分19曲)の3種が同時発売です(収録曲目は同じ)。ドック・ワトソンを中心に、サム・ブッシュとクリス・シーリがジャムの核になり、他にアール・スクラッグス、アリソン・クラウス、パティ・ラブレス、ジェリー・ダグラス、ピーター・ローワン、トニー・ライス、ティム・オブライエン、NBB、ブルー・ハイウェイ、アルバート・リー、

ジョン・コーワン他多数、...キョーレツです。前作ビデオ(入手不可)から10年、今やアメリカを代表する巨大な野外イベントとなったマールフェス、ブルーグラスとアコースティック音楽の伝統と最先端がギッシリ詰まった作品だ。ご希望フォーマットをお知らせください。内容や見所は後日...

RCA-64022D CHIEFTAINS 『Down the Old Plank Road, Nashville Sessions in Concert』
DVD¥3,950-(2時間)

トラッド・アイリッシュの世界的グループ、チーフタンズの最新ライブ映像作品はアイリッシュとブルーグラスのコネクションを見事に捉えた秀作だ。映像作品新入荷の項をご参照下さい。

ブルーグラス新入荷

SKFR-1004 RICKY SKAGGS 『Live at the Charleston Music Hall』 CD¥2,750-

Black Eyed Susie/How Mtn Girls Can Love/Why Did You Wander/Old Home Place/Uncle Pen 他全15曲

現在もっとも充実した超重量級ブルーグラス・バンド、IBMA最優秀インスト・グループのケンタッキー・サンダーを率いて大活躍のリッキー・スカッグス(m)、最新第5作にして初のライブ盤である。コーディー・キルビー(lg)とアンディ・レフトウィッチ(f,m)という共に21オのスーパーピッカー、ポビー・ヒックス(f)、ジム・ミルズ(bj)といった大ベテラン、ポール・ブルースター、ダーリン・ピンセントのテナーとバリトン、すべてをまとめるマーク・フェイン(bs)という8人の大所帯が繰り出す「これでもかっ!」のたたみ込む超重量ソリッドグラス。思いっきり弾いていながら、このベストなトーン/タッチ/テイストのコントロール、モンロー、フラット&スクラッグス、スタンレーズ御三家の超有名曲スタンダード、1970年代に自らが参加して新しい

ブルーグラスの道標となった名曲他、ジェフ・テイラーのアコーディオンやホイッスルを加えたケルト風味の5曲、インスト4曲やコンテンポラリーな曲を織り交ぜて聴かせる最上級のブルーグラス・エンターテインメントだ。

ROU-0509 LYNN MORRIS BAND 『Shape of a Tear』 CD¥2,750-

Good Love/Gonna Have Love/Goodbye to Blues/Move It on Over/Don't Neglect the Rose 他全13曲

リン・モリス・バンド、ラウンダー最新第5作である。女性ブルーグラス・シンガーのソリッドなトラッドグラスとしてトップランナーの地位にいるリン、女性ならではの暖かさや優しさに満ちていながらオールドタイムを経験したトラッドな感覚と、クラシック・カントリーへの理解が、聴く者を心地よく納得させてくれる。ドブロにロブ・アイクス(2曲)、バック・オウエンズ曲でベダル・スティールのジュニア・ブラウン(1曲)、ダドリー・コンネルのハーモニー(2曲)がゲスト参加。ロン・スチュワートのバンジョーが完璧にリンのメロディーをフォローしていくサマは実に凄い(とても勉強になります!!)。ロンのフィドルも含めて、バンドの中でのその存在がいかに大きいか、ジェシ・ブロック(m)の急な成長も含めて、これがロンの標榜するトラッドグラスと女性の絶妙な関係なのだろう。もちろん、夫マーシャル・ウィルボーンのハーモニーが妻に優しく寄り添うサマはブルーグラス夫妻の鏡なのだ...!?ロンの凄さと共に、すばらしい作品である。

SR-20 KAREN LYNNE & MARTIN LOUIS 『Blue Mountain Rain』 CD¥2,750-

My Heart Skips a Beat/Pathway of Teardrops/Send Me the Pillow/Dreaming/One Tear 他全18曲

初めて紹介するオーストラリアのブルーグラスです!カレン・リン嬢のクリアでさわやかなボーカルとマーティン・ルイス(bj)のソフトな男性ボーカルをフィーチャーし、アコースティック・ショックの手堅いバックで、...何故なのでしょう?上記のような「日本人好み」のブルーグラス・スタンダードを中心に、とてもさわやかなブルーグラスを聴かせてくれる。...みんな、オズボーンが大好きなんだ、特に女性が入ったりすると、やっぱりオズボーンね。リン・モリスやステイブン姉妹らの新しい曲も取り上げ、カレンの純情可憐なボーカルに合わせたバックも、フィドル、ドブロ、マンドリン、ベースいずれも出過ぎず、バランスを心得たアンサンブルが心地よい。英語が母国語だし、

米国のバンドと変わらないレベルと、環太平洋の特徴なのか、カリフォルニアや日本のバンドと共通するテストがさわやかで気持ちいい。癒し系!?女性ブルーグラス・ファンにお勧め!!

DL-2002 DAVID LONG 『Midnight from Memphis』 CD¥2,750-

Give Me Flowers While I'm Living/There Must be Another Way to Live 他全11曲

弱冠28才!!すばらしいインパクトとテクニックのモノロー・スタイリストが登場だ。イタリア生まれのひ弱な楽器、マンドリンに新しい命を与えたビル・モノローの精神(激しさと哀しさ)を見事に受け継ぐ、ウェイクフィールドからグリスマン、そしてより高いレベルで昇華したコンプトン系列にいるデビッド・ロングのソロ・デビュー作。だが、本人は「ソロというより参加ミュージシャンとのトータル作品」という通り、自身のバンド=ワイルドウッド・パレイ・ボーイズと、カール・シフレットのビッグ・カントリー・ショウのメンバーを伴い、クラシック・ブルーグラスの精神を見事に再現してくれる。ボーカル物6曲にインスト5曲、上記2曲以外はオリジナルだが、どれも初期ブルーグラスの薫り高い名品揃い。中途半端じゃないモノローやフラット&スクラッグスらへの追従ぶり、その上に新時代を感じさせる微妙なテクニック等々(特にバンジョーに顕著なのだが)、最近の若手にはホンモノが多い...。おそらく技術レベルにおいて、お手本のコピーや精神性の段階を過ぎ、90年代以降は別次元でブルーグラスを捉えはじめたからだろうか、彼も凄いぞ。

PC-6503 WAYNE BENSON 『An Instrumental Anthology』 CD¥2,750-

Tucker/Tillery Cove/Blountville/Carpenter John/Ole Rowdy/Galt House Suite 他全12曲

サード・タイム・アウトのマンドリニストとして高い評価を持つスーパーピッカー、ウェイン・ベンソンの初ソロ・マンドリン集。現在のメインストリーム・ブルーグラスを支える、世代的には30~40代の中堅スーパーピッカー達、スコット・ベスタル(bj)、ジェフ・オウトリー(g)、オウブリー・ヘイニー(f)、リッキー・シンプキンス(f)、ロブ・アイクス(d)や、若手に属するロン・スチュワート(f)やジミー・パン・クリーブ(f)、そしてベテランのジョン・コーワン(ebs)、マーク・シャッツ(bs)等々と共に、人気ブルーグラス・インスト・シリーズ(『Bluegrass 1995』~

『Bluegrass 2001』)で発表した曲も含み、自作オリジナルばかりを集めた、さすが当代トップのブルーグラス・マンドリニストである。サム・ブッシュに憧れ、遂には自分のタッチと繊細な音並びをモノにした素晴らしいマンドリン奏者である。

DS-2007 MARTY RAYBON 『Full Circle』
CD¥2,750-

Down the Road/Rocky Road Blues/Home Run Man/White House Blues/The Last Song 他全13曲

カントリー界のヒット・グループ、元シェナンドーの大スター、マーティー・レイボンの最新作は「昔とった杵柄」ブルーグラス。デビッド・タルボット(bj)、ブライアン・サットン(g,m)、シャド・コップ(f)、ロブ・アイクス(d)、テリー・スミス(bs)、ポール・ブルースター(ハーモニー)といった現在ナッシュビルのトップ・ブルーグラス・セッションマンをバックに、フラット&スクラッグスからジミー・マーティン(なんと3曲)、そしてモンロー・ソングなどのブルーグラス・スタンダードが6曲。残り6曲は自作のカントリー・ソングでのデュオ(ソニヤ・アイザックスが素晴らしい)やカントリー・バラッド、ヒットも狙えそうなキャッチーな新曲を配している。その存在感のあるボーカルはカントリー・スターのそれ、バラッドするとブルーグラスとはシッカリ来ないが、ジミー・マーティンすると見事にはまる。昔よくあったカントリー・スターとナッシュビル流ブルーグラスという中途半端な創り方ではなく、マーティーはあくまでもカントリーのスター・ボーカリストで、バックはあくまでも完璧なブルーグラス・セッションという構図が新鮮である。意外だが、こんな組み合わせって...あんまりなかった新しいブルーグラスのコンビネーションじゃないだろうか？

ROU-0401 JEANNIE KENDALL CD¥2,750-

Love Chosed You/I Wonder Where Your Are Tonight/Wishing Well Blues/Ols Friends 他全12曲

1970年代からカントリー界で活躍、ヒットも出した父娘デュオ、ケンドールズの娘、ジーニー・ケンドールのデビュー・ソロ作品。98年に父、ロイスを亡くした前後からアリソン・クラウスのユニオン・ステーションをメインに取り組みはじめたソロ・プロジェクトがこれ。30年以上に及ぶキャリアから、本作でもゲスト参加しているアラン・ジャクソン(ソロをフィーチャーしたデュオ)やロンダ・ピンセントが「昔からのファンだった」というだけあって、女性カントリー・シンガーとしてのスバ抜けた歌唱

力と存在感を持つ彼女。他にスティーブ・ガリー(デュオ)、リッキー・スキヤッグス、アリソン・モアーをゲストにローリー・ルイスやラリー・コードル、マーシャル・ウィルボーン他、ブルーグラス系ソングライターの曲を中心に、シユアなバックとキュートで透明感のあるボーカルが、さわやかなバンジョーレスのアコースティック・カントリー作品。

PC-1123 SPECIAL CONSENSUS 『Route 10』
CD¥2,750-

Say You 'll Stay in My Arms/I 'll Believe the Lie/Come Unto Me/Carolina in the Pines 他全12曲

結成25周年を祝ったスペシャル・コンセンサス(ムーンシャイナー誌2000年11月号参照)の最新作。クリス・シーリらとIBMAで育った21才のジョッシュ・ウィリアムスの加入で格段にレベルアップし、さらに強烈なギタリスト、ジェミー・クリフトンの参加で素晴らしいアルバムに仕上げている。リーダー、グレッグ・ケイヒルのリーダーシップと人柄はそのシユアなバンジョーに現れる通り、ジョッシュの素晴らしいマンドリンとボーカルを前面に押し出し、ロブ・アイクス(d)とロン・スチュワート(f)といった申し分のないゲストと共に完璧なコンボラ・ソリッド・アンサンブルを創っている。モンローとシーリを混ぜ合わせたとしたら分かると思う...そんなインストを平気でこなすジョッシュ、そしてライスからは遥かに進化したタイミングとフレーズのジェイミー、若い感覚とソリッドグラスが絶妙に混ざった秀作である。素晴らしい!!

MH-0919 JOHN BOWMAN 『Take This Road』
CD¥2,750-(歌詞付き)

These Are They/I Could Not Send You Me/It 's All in His Hands/Crying Holy 他全10曲

ファミリー・ゴスペル・グループ、ディ・アイザックスで活躍するジョン・ボウマン(g,bj,f)の最新作。ブルーグラス界とは別のマーケットを持つゴスペル界、そのトップグループであるアイザックスでの経験を通して、ブルーグラスとカントリーの壁をサラッと越えて、さわやかなサウンドに仕上げた作品はゴスペル界で知られるマルチプレイヤーのデビッド・ジョンソンを中心に、アダム・ステッフィ(m)を迎え、3曲の完璧なソリッドグラス(1曲はポール・ウィリアムズ作)とすばらしいギター1本での四重唱、他はピアノやペダル・スティールを加えたアコースティック・カントリー。しかし、そのボーカルやハーモニーはブルーグラス。こだわりなく、そして気負

うことなく自然体でブルーグラスとカントリーを行き来するジョン・ボウマンのさわやかで心のこもったゴスペル集。

NF-906-5 ALAN SENAUCHE 『Wooden Man』
CD¥2,750-

Bravest Cowboy/Angelina Baker-Angeline the Baker/Diamonds in the Rough/Tom Cat Blues 他全18曲

1989年、全国15ヶ所をツアーし、その後のボランティア・ツアーのパターンを創ってくれたアラン・セノーキの最新作。1970年代にニューヨークでカントリー・クッキングらと活躍したフィクション・ブラザーズで知られる彼の最新作は、カーター・ファミリー、ドッグ・ボックス、ブルー・スカイ・ボーイズ、ウッディ・ガスリー、ブルースからケイジャンなど、また、レノ&スマイリーやポール・ウィリアムスらの知られざるブルーグラス等々、地味だが心にしみる作品。アランのシンプルだが味のあるフラットピッキングと、2組のオールドタイム夫婦デュオ、スージー(f)&エリック・トムブソン(g,m)とケイト・プリスリン&ジョディー・ステッカー(m,f)に、バンジョー研究者ビル・エバンス(low bj)や、知る人ぞ知る才人マーティ・カトラー(bj)、メアリー・ギボンズ(g,v)他、西海岸サンフランシスコ周辺で活躍するベテラン達(高校時代のバンド仲間ジョン・ショールとの東海岸録音や、ボーナスとして2曲は1981年にマット・グレイザーらNY一派とのロカビリー&ホンキー・トック収録)が、自分の音楽ルーツをいとおしく演じた暖かい作品だ。ジーン・リッチ曲が東洋的な幽玄を生むなど、法山空色という僧名を持つ仏教徒、アランの視線がホンワカとした「和」を創っている。

DIS-860083 V.A. 『O Mickey, Where Art Thou?』 CD¥2,650-

Circle of Life/Zip-A-Dee-Doo-Dah/Mickey Mouse March/When You Wish Upon the Star 他全12曲

嬉しいやら呆れるやら...、これも「オー・ブラザー現象」が生んだプレゼント。ミッキー・マウスまでがブルーグラスだもんね。カントリーのスター・シンガーやストーリーテラーたちが、ブルーグラスのバックでさまざまなディズニー名曲集を演じる。...ん!?バックですか?サム・ブッシュ(m)、ブライアン・サットン(g)、オウブリー・ヘイニー(f)、ステュアート・ダンカン(f)、リチャード・ベイリー(bj)、ラリー・フランクリン(m)、ランディ・コーアズ(d)他、普通にバックに徹している色モノだけど、...悪いワケ

ないでしょう!インスト” Supercalifragilisticexpialidocious”の爆裂スピード・ハイテクはブルーグラスサーじゃなければ出来ないよ。メリー・ポピンズも目を回すよ...

ROU-0493 TONY TRISCHKA BAND 『New Deal』 CD¥2,750-

バンジョー革命児、トニー・トリシュカの最新作は前作『Bend』に引き続き、自身のバンドを率いて、さすがの尖がった前衛ブルーグラス。インスト新入荷参照。

SH-3955 SEAN WATKINS 『26 Miles』
CD¥2,750-

ニッケル・クリークのギタリスト、ショーン・ワトキンスの最新作。フォーク・オールドタイムの新入荷参照。

ブルーグラス名演、名作、新入荷

(ブルーグラス旧録音の再発売や編集モノ、価格改正などの新入荷作品です)

OH-4040 CARL STORY QUARTET 『1951-1952, Songs from XERA Live Transcriptions Vol.1』 CD¥2,950-

OH-4041 CARL STORY QUARTET 『1951-1952, Songs from XERA Live Transcriptions Vol. 』 CD¥2,950-

「ブルーグラス・ゴスペルの父」と称されるカール・ストーリーの1950年代、ラジオ・トランスクリプション第1集(19曲)と2集(20曲)。表題に1951-1952年となっているが、ドプロの参加や選曲やアレンジ、バンジョー・テクニクから判断しても(特に第2集ではボビー・トムブソンの線も臭うぞ!?)、時代はもっと下っているだろう。音質は悪いが演唱はアーリー・ブルーグラスのエネルギーと雰囲気溢れたすばらしい初期ブルーグラス・ゴスペル集だ。

お勧め盤ブルーグラス

(ニューズレターで紹介した再入荷作品です)

ブルーグラス話題作

(最近話題の、気になる作品群です)

SH-3933 RONNIE BOWMAN 『Starting Over』
CD¥2,750-

ムーンシャイナー誌4月号特集で紹介している口

ニー・ボウマンの最新作。コンテンポラリー・ブルーグラスとフラット&スクラッグス志向のトラッドグラスが絶妙に配された逸品である。

DUAT-1125 JIM LAUDERDALE & RALPH STANLEY 『Lost in the Lonesome Pines』
CD¥2,750-

今年のグラミー賞ブルーグラス部門受賞作品！ジム・ロウダーデイルが書き下ろしたすばらしいオリジナルでラルフ・スタンレーとクリンチ・マウンテン・ボーイズの音楽に新しいサウンドが生まれた秀作。

PC-1082 JIM & JESSE 『Songs from the Old Home Place』 CD¥2,750-

昨年末他界したジム・マクレイノルズ（追悼特集はムーンシャイナー誌2月号）とジェシーの1998年名作。"Keep on the Sunny Side" や "Jimmy Brown the Newsboy" などのカーター・ファミリーやクリフ・カーライル、グランパ・ジョーンズ他、兄弟が昔から馴染んだ名曲集。エミルー・ハリスが2曲で参加も話題。ジムにとっての最後の作品は4月15日発売の『 'Tis Sweet To Be Remembered』(PC-1126 CD¥2,750-)。

SH-3949 DOYLE LAWSON & QUICKSILVER 『Hard Game of Love』 CD¥2,750-

惜しくも最優秀賞は逃したものの、グラミー賞ブルーグラス部門のファイナリストに選ばれたドイル・ローソンとクイックシルバー、7年ぶりの非ゴスペル作品。圧倒的な完成度で聴かせるストレート・ブルーグラスだ。

PC-1113 THE CHAPMANS 『Follow Me』
CD¥2,750-

IBMA最優秀新人賞を獲得！20代前後のチャップマン3兄弟、すばらしいソリッドで味わい深いブルーグラスは、とても若者とは思えない。21世紀のトラッドグラスも安泰だ。ムーンシャイナー誌02年8月号(MS-1910 ¥500-)特集参照。

ROU-0080 BROTHER OSWALD 『Don 't Say Aloha』 CD¥2,750-

昨年10月17日に90才で他界したブラザー・オズワルドの大作。ハンク・ウィリアムス名曲他を枯れた味わいのドブロがシンプルに演じる究極の癒し系アルバムかもしれない。オズの追悼特集はムーンシャイナー誌3月号(MS-2005 ¥500-)。

SKFR-2008 MOUNTAIN HEART 『No Other Way』 CD¥2,750-

現在もっとも注目される新進ブルーグラス・バンド、マウンテン・ハートの最新第3作。デビュー作でもある前作『The Journey』(DS-3004 CD¥2,750-)がIBMA最優秀ゴスペル賞を受賞。米国での人気はトップクラスとなった彼らのソリッドグラス作品。

VET-531 JOE MEADOWS 『Fiddle Instrumentals with Country Ham』 CD¥2,750-

今年2月8日、68才で他界したフィドラー、ジョー・メドウズの1990年録音の素晴らしいフィドル作品。スタンレー・ブラザーズでの"Orange Blossom Special" や、ジム&ジェシーとの来日で、日本人にもなじみ深い彼、抜群のダブルストップを駆使して、胸にグッと迫るフィドルが最高だ。まぎれもないトップクラスのブルーグラス・フィドラーだった。フィドル・ファンにお勧め！

SH-3957 AUBREY HAYNIE 『The Bluegrass Fiddle Album』 CD¥2,750-

オウブリー・ヘイニーの最新ソロ第2作は、その名もズバリ『ブルーグラス・フィドル・アルバム』。サム・ブッシュ(m)、トニー・ライス(g)、デビッド・タルボット(bj)、バリー・ベイルス(bs)の、望み得る最高のバックアップでゲストなしの超ストレート・ブルーグラス・フィドル集。全12曲中の半分、6曲がケニー・ベイカー作品とくれば、聴くほうにも力が入る。若手フィドラーとして、ステュアート・ダンカンの次に位置する超売れっ子のヘイニーは、見事な感情の起伏をフィドルに乗せている。感情と思入れ、意図と知識がストレートに伝わる、文句なしの「ブルーグラス・フィドル・アルバム」だ。

ブルーグラス名盤

(歴史に残る名盤や名演と評価される作品です)

ROU-0177 DREADFUL SNAKES 『Snakes Alive!』 CD¥2,750-

1980年代、ブルーグラス・アルバム・バンドやヒア・トゥデイと並んで組まれたスーパーバンドによるスタンダード・トラッドグラス集(...中で私はこれが1番好きじゃ!)。ローランド・ホワイト、パット・エンライト、ブレイン・スブラウス、マーク・ヘンブリーに、ベラ・フレックとジェリー・ダグラスが制作もかねた名盤。

ROU-0131 VERN WILLIAMS BAND 『Bluegrass from the Gold Country』 CD¥2,750-

1980年代に発表されたトラッドグラスの中でも最も評価の高い大ベストセラー。フォスターからカーター・ファミリーなどの古謡を見事なトラッドグラスに仕上げた全22曲。

KCD-615 STANLEY BROTHERS 『& Clinch Mountain Boys』 CD¥2,450-

1959年に発表されたスタンレー・ブラザーズの名盤。キング時代のスタンレーといえこれ。4枚組全集『1958-1961』(KCD-7000 CD4枚組¥9,000-)にも含まれているが、スタンレーを聴いてみようという方には、これをお勧め。

UNI-882881 BILL MONROE 『Gotta Travel On: An Introduction to Bill Monroe』 CD¥1,980-

1950年デッカ移籍直後、ハンク・ウィリアムズとの共作 "I'm Blue I'm Lonesome" から (現在ムーンシャイナー誌でハンクとビルの連載特集中)、1955年のライブによる "Blue Moon of Kentucky"、"My Last Days on Earth" を経て、グラミーを受賞した1988年の "Southern Flavor" までの全25曲、ビル・モンローの音楽が一望できるお徳用CD。

ROU-SS41 CHARLES RIVER VALLEY BOYS 『Beatle Country』 CD¥2,750-

1966年制作、ブルーグラスでビートルズを演じた最高傑作である。40年あまりを経てもこれ以上のビートルズ集がない、というブルーグラス界の怪…。このアルバムでビートルズを知ったという俺のようなお馬鹿がいるからだろう、きっと…。

トラディショナル・ブルーグラス

(トラッドグラスとは、各時代のコンボラグラスが普遍化し、継承されたブルーグラスの基本)

WANGO-104 RALPH STANLEY 『Reunion: Featuring George Shuffler and James King』 CD¥2,750-

1987年に発表された新人、ジェイムズ・キングとラルフ・スタンレー、そしてクロスピッキング・ギターのジョージ・シャフラーの共演盤。現在もっともディープなトラッドグラスのボーカリストとして圧倒的な評価を誇るジェイムズが、憧れのアイドル、ラルフとジョージを相手に大健闘。

SKFR-1003 RICKY SKAGGS 『History of Future』 CD¥2,750-

最新ライブ作 (ブルーグラス新入荷参照) の前作にあたるスタジオ録音盤。超重量級バンドによるスタンダードなトラッドグラスと、4作目にして初めて見

せたコンテンポラリーな素材へのアプローチが新鮮だ。
BW-0100 TRUE BLUE 『Years Gone By』 CD¥2,750-

バーン・ウィリアムズ・バンドの息子、デル・ウィリアムズの枯れたボーカルを中心に、マンドリンのエド・ネフ (数曲でフィドル) とバンジョーのエイヴラム・シーゲル、アリソン・フィッシャー (bs) の新バンド、トゥルー・ブルーの最新デビュー作。カリフォルニア産トラッドグラス。

コンテンポラリー・ブルーグラス

(コンボラグラスとは、その時代ごとに今日的なテーマとサウンドを持った今のブルーグラス)

SH-3965 GIBSON BROTHERS 『Bona Fide』 CD¥2,750- (歌詞付き)

ギブソン・ブラザーズ、久々の最新第5作は、メジャー・シーンへの進出の実力が遺憾なく発揮された幅広い音楽性が楽しめる秀作。ニューヨーク出身のエリック (bj) とレイ (g) のギブソン兄弟、1930年以降のブラザー・デュオの伝統を誠実に受け継いだ趣味のいいメロディーとハーモニーが、彼らの書くオリジナルはくっきりとトラッドとコンボラに分かれ、その双方をこの1枚のアルバムで楽しめる。

REB-1783 LOST & FOUND 『It's About Time』 CD¥2,750-

本場ブルー・リッジ地域で、圧倒的な影響力を持つデンプシー・ヤングの素晴らしいマンドリン (よく響くマンドリンはディアストーン製) とアレンジ能力で、西バージニアから東テネシーにかけてのバンド群のアンサンブルに多大な影響を与え続けているロスト&ファウンドの最新作。ブルーグラス・スタンダードからジョージ・ジョーンズまで、スミからスミまでアンサンブルに神経を尖らせたバンド・サウンドが素晴らしい。

VAN-79723 GREENBRIAR BOYS 『Big Apple Bluegrass』 CD¥2,750- (未発表音源含む)

前作『Best of Vanguard Years』(VAN-206/7 CD 2枚組¥3,960-)の未収録と、7曲の未発表音源で、グリーンブライアー・ボーイズのバンガード録音のすべてが揃う。ニューヨーク・ブルーグラスの草分けである彼ら、1961年の『New Folk』から1966年『Better Late than Never』まで、フォークブームという時代の空気を一身に受けながら、比類

ないサウンドを創り上げた彼らの素晴らしい録音集である。

プログレッシブ・ブルーグラス

(プログレグラスとは、既成のスタイルや価値観を飛び越える刺激的なブルーグラス)

SH-3938 JERRY DOUGLAS 『Lookout for Hope』 CD¥2,750-

ブルーグラスやドプロ奏者というレベルを超えて、アメリカ音楽最高のミュージシャンとして尊敬されるジェリー・ダグラスのもの凄い最新作。ジェイムズ・テイラーもゲスト参加している。

SH-3932 JOHN COWAN 『Always Take Me Back』 CD¥2,750-

元ニュー・グラス・ボーイのジョン・コーワン最新作。今作では他に類を見ない彼のソウルフルなボーカルを、バリバリのニューグラスやアコースティックなコントリー・バラードに仕上げ、スコット・ベストルやジェフ・オートリーを軸にした、聴きやすいアコースティック・プログレグラスに仕上げている。

ブルーグラス・ライブ

(ブルーグラスはジャズと同様、即興によるライブの妙が無上の楽しみでもある)

ROU-1109 LILLY BROTHERS & DON STOVER 『On the Road 1952-1953』 CD¥2,750-

アーリー・ブルーグラスの香りと熱気を的確に伝えてくれるリリー・ブラザーズとドン・ストーバー。ブラザー・デュオから出発し、フラット&スクラッグスへの参加などで時代のブルーグラスを吸収、北部ボストンに移り、ピーター・ローワンやジョー・バルに多大な影響を与えた「ホンモノ」のブルーグラスが甦る。昨年発表された未発表20曲集。

女性ブルーグラス&オールドタイム

ROU-0285 ALISON KRAUSS & UNION STATION 『Every Time You Say Goodbye』 CD¥2,750-

今や大スターとなったアリソン・クラウス&ユニオン・ステーションの1992年作品。現在の研ぎ澄まされたアコースティック・アンサンブルの基本となった名作として評価の高いブルーグラス作品。サウス・ブレイン大学ブルーグラス科卒業のロン・ブロック(bj)と、東テ

ネシー州立大学卒業の3人、ティム・スタッフォード(g)、アダム・ステッフィ(m)、バリー・ベイルス(bs)が、ブルーグラス・バンドというコンセプトにアリソンの稀有なボーカルを定着させた大作である。

インスト新入荷

CDWIKD-227 CLARENCE WHITE 『TUFF & STRINGY:SESSIONS 1966-68』 CD¥2,450

Tuff And Stringy/Tango For A Sad Mood/Grandma Funderbunks Music Box/Riff Raff(以上クラレンス名義)/Everybody Has One But You/Made of Stone(以上ケンタッキー・カーネルズ名義) 他全26曲

これは大事件、クラレンス・ホワイトのアルバムの発売だ。クラレンス名義の未発表曲2曲に上記シングル曲4曲など計8曲、カーネルズ名義の未発表曲2曲という、クラレンス・ファン狂喜乱舞のお宝音源に、当時のセッション参加作品を加えた全26曲。カーネルズ脱退後、バース参加までの間、テレキャスターを駆使して開拓していったギター・プレイが記録された超貴重音源集。詳細は次号。

ROU-0493 TONY TRISCHKA BAND 『New Deal』 CD¥2,750-

Earl's Breakdown/44/Big Papa Rides Again/Hand Me My Banho Down/Miracle Man 他全11曲

バンジョー革命児、トニー・トリシュカの最新作は前作『Bend』に引き続き、自身のトニー・トリシュカ・バンドを率いて、1970年代初期のアグレッシブさに戻ったかのような「さすが」の尖がった前衛ブルーグラス。エレキ・ギター、サクソ、ドラムス、ベース、そして自身のバンジョーでの新世界。いきなり1曲目から「アールズ・ブレイクダウン」でのバンジョーとテナー・サクソ・バトルから、2曲目では近年凝っているというリゾネーター・バンジョーの新世界。...楽器というものを、そして音楽スタイルを、とことん突き詰めていけば、アーティストは聴き手から前衛といわれることが、そのエネルギーと発想への最高の賛辞となる...のではないだろうか。トニー・トリシュカは偉大なバンジョー導師である。こうこなくっちゃ...!

SYJY-006 坂庭省悟&宮崎勝之 『Battle Two』 CD¥2,857-

Nothing to It/ノコサレタモノタチ/Good Night Waltz/この世に住む家とてなく/Hard Times Come Again No More/仰げば尊し/Tennessee Blues 他全

11曲

坂庭と宮崎のギター&マンドリン・デュオの最新第2作。ドック・ワトソンからアイリッシュ・メドレー、城田のケルト調作品から文部省唱歌他のインストが6曲と、フォスターやトラッド、スタンレーやマール・ハガードなどの訳詩でのデュエットなどのボーカル5曲。2人のフラットピッキング・バトル(フィンガーピッキング・ギターも1曲...)と、坂庭のハスキーなボーカル3曲と宮崎の甘いボーカル2曲、それぞれ高田渡、谷山真生、ムロケンの訳詩で聴かせる。ブルーグラスとフォークのノウハウを掛け合わせた2人らしい作品である。4月からツアーが予定されている。

UNI-542536 BUDDY EMMONS 『Steel Guitar Jazz』 CD¥1,980-

スティール・ギター・インストの大名盤、パディー・エモンズの『スティール・ギター・ジャズ』が米国で初CD化。カントリー音楽で唯一その存在感を誇示するスティール・ギター。その革命児、エモンズがジャズに正面から取り組んだ大名盤である。左手のバー(鉄棒)1本で信じられない音を創り出す、まさに魔法のようなフレーズをお楽しみください。

ROU-7052 BUDDY MacMASTER 『Cape Breton Tradition』 CD¥2,750-

話題のケーブ・ブレトン・スタイル・フィドルの伝統を受け継ぐマスター・フィドラー、パディ・マクマスター、...そう、ナタリーのおじさんである。カナダの東端、赤毛のアン舞台であるプリンス・エドワード島の隣、ケーブ・ブレトン島には住人の人種構成(19世紀に5万人の貧しいスコットランド人が移住)や地理的な条件からもスコティッシュ・フィドルの伝統が強く残されている。彼はそんな中でも、もっとも影響力の強いトラディショナル・フィドラーとして尊敬を集めているという。娘、エリザベス・マッキニスのピアノをバックに、シンプルにして力強く、感動的なフィドルを聴かせる。フィドル・ファン必聴の「北米伝統音楽シリーズ」の最新作である。

BCD-041 バンブーシュート 『黒い瞳』 CD¥2,800-

尺八、琴、十七弦という邦楽器トリオ、バンブーシュートの最新作。箱根ブルーグラス・フェスでデビューした異色の邦楽アンサンブルが、映画『タイタニック』の「海の賛歌」を皮切りに、有名スタン

ダードや世界の名曲全16曲を演じる。そんな中、ビル・モンローの”Lonesome MoonLight Waltz”や、琴のソロで演じられるアリソン・ブラウンの”Sweet Thing”などが含まれている。有田純弘がギターとドブロで3曲に参加している。ブルーグラスをはじめ、世界の民俗系音楽に共通する哀愁を帯びたエンシエント・トーンを感じさせる和楽器アンサンブル。3月26日に東京・亀有でアルバム発売記念コンサートがあるという。尺八と琴の響きが疲れた日本人の心を癒してくれる。

インストお勧め作品

(各楽器別のお勧め作品です。また、その他のお勧めはもちろん、各楽器パーツや本体、教則物など、何なりとお気軽にご相談下さい。苦節十年、スタッフの楽器ノウハウをご利用下さい)

ギター

JASMD-3502 ARTHUR “Guitar Boogie” SMITH 『Here Comes the Boogie Man』 CD¥1,980-

「ギター・ブギ」の異名を取るアーサー・スミス、ラジオ・トランスクリプションによる生ギター・インスト22曲集。

GV-002220 昌己 μ 『Dimensions』 CD¥2,000-

フィンガーピッキング・ギタリスト、村上昌己の最新オリジナル・ソロ・ギター7曲集。パーシャル・カポ(全弦をバーするのではなく、特定の隣り合っている弦を部分的にカポする。例:1-2-3弦のみとか3-4-5弦のみなど)を駆使して幻想的なギター世界を聴かせる。

SB-404200 V.A. 『Best of the Kamp Koncert Series Vol. 4』 CD 2枚組¥4,000-

毎年6月のスティーブ・カウフマン主宰「アコースティック・キャンプ」のコンサート・シリーズ第4作は、2001年のホットなステージから選ばれた全31曲。様々なアーティストによる様々なスタイルのフラットピッキング・ギターを中心に、アメリカン・アコースティック楽器の面白さが詰まった人気シリーズ最近作品。

バンジョー

SH-3951 JIM MILLS 『My Dixie Home』 CD¥2,750-

リッキー・スキャッグス&ケンタッキー・サンダーのバンジョー奏者、ジム・ミルズの最新第2作。豪華ゲストのボーカル曲を中心に、「これがソリッド&クリスプ・バンジョーだ！」作品。

SF-40037 V.A. 『American Banjo: Scruggs and Three Finger Style』 CD¥2,750-

1957年、世界最初のブルーグラスLPアルバムとして発表された作品は、若きマイク・シーガーが録音した15人のさまざまなバンジョー奏者によるスリー・フィンガー・スクラッグス・バンジョー・スタイルへの軌跡を記録した貴重な作品。オリジナルLPに16曲のオマケ付き。

マンドリン

HHH-1354 HERSCHEL SIZEMORE 『My Style』 CD¥2,750-

1960年代からスーパーピッカーとして知る人ぞ知る、ハーシャル・サイズモアの素晴らしい2000年作品。多くのブルー・リッジ系マンドリニストにインスピレーションを与え続ける彼、このアルバム収録曲を含むタブ譜集『Herschel Sizemore Vol.1』(HS-TAB Book¥3,800-)もある。

ROU-0195 SAM BUSH 『Late As Usual』 CD¥2,750-

1970年以降のブルーグラスを背負ってたったサム・ブッシュ、1985年発表のファースト・ソロ。マンドリンのさまざまな可能性を提示してくれた秀作である。

SH-3931 CHRIS THILE 『Not All Who Wander Are Lost』 CD¥2,750-

21世紀のマンドリン界をリードするであろう天才、クリス・シーリが20才で発表した最新ソロ第3作。ブルーグラス、ジャズ、クラシック...アメリカの様式音楽をしっかりとふまえたもの凄い作品です。話のネタにでも、とにかく聴くべし...

SH-3863 CHRIS THILE 『Stealing Second』 CD¥2,750-

そのクリス、17才のときに創ったソロ第2作はサム・ブッシュのプロデュース。タブ譜集(MB-97173 Book¥2,300-)もある。聴くべし...

フィドル

SH-3962 RANDY HOWARD 『I Rest My Case』 CD¥2,750-

1999年、38才の若さで他界したランディー・ハワードのすばらしい遺作。ブッシュ、グリスマンからロン・ブロック、ブライアン・サットン、そしてジブシー・ジャズのロマーヌまで、すばらしいバックで聴かせる稀有なダブルストップと、超絶テクニック。現代ブルーグラス・フィドルの完成型の一つだ。

ROU-0479 RON STEWART 『Time Stands Still』 CD¥2,750-

フィドルとバンジョーの達人、ロン・スチュワートの2001年ソロ作品。「彼が参加していれば間違いない」と言われるほど、その確かなブルーグラス感覚は高い評価を持つ。フラット&スクラッグスのビッグ・サウンドを基本に、現代最高のトラッドグラスを聴かせるロンに注目!

TRS-7001 TIM SMITH 『Plain and Simple』 CD¥2,750-

ブルー・リッジ系ブルーグラス・フィドラー、ティム・スミスのタイトル通り、有名ゴスペル・スタンダードを美しくシンプルに聴かせる。フィドルの練習を始めた人にはとてもいい勉強です。

MS-111 MIKE SNIDER STRING BAND CD¥2,750-

ジョン・ハートフォードがフィドル・ファンに遺してくれたアンサンブルが見事に甦った。シャッド・コップとマット・コムツのツイン・フィドルが、トラッド、ベニー・トーマソンからケニー・ベイカーまで、素晴らしいメロディーを奏する超お勧めのフィドル・バンド作品。こんなバンド、やりたい!...、聴きたい!

WB-3550 STEPHANE GRAPPELLI & DAVID GRISMAN 『Live』 CD¥1,980-

故ステファン・グラッペリとデビッド・グリスマンの素晴らしいライブ。マーク・オコナーのギターも聴きモノ。

ドブロ

ROU-0402 ROB ICKES 『Hard Times』 CD¥2,750-

このところの2作がジャズに傾いていたロブ・アイクス、この1997年のデビュー作ではブルーグラス・ドブロをバッチリと聴かせてくれる。ジェリー・ダグラスと評価を二分する、ドブロのトッププレイヤーである。

TAK-8914 MIKE AULDRIDGE 『Dobro/Blues and Bluegrass』 CD¥2,650-

1972年のドブロ・インスト大名作『Dobro』と、

次の『Blues and Bluegrass』のツー・オン・ワンが再発売。デビッド・ブロンバーグとパッサー・クレメンツをゲストにセルダム・シーンとワシントンDC人脈が創り上げたオシャレなブルーグラス&アコースティック・インストの大作。

アンサンブル

GM-203 JOE WEED 『Prairie Lullaby』
CD¥2,750-

最新作のフォスター曲集で名を上げたジョー・ウィード、これは、「峠の我が家」「おじいさんの古時計」「線路は続く」他、超有名14曲を子守歌風に優しく演じた癒し系アコースティック・インスト集。ジョーのギター、マンドリン、フィドルの他、ノートン・パッファローのハーモニカ、ブライアン・パワーズのオートハープ、ロブ・アイクスのドブコ、トッド・フィリップのベース。

オールドタイム&フォーク新入荷

SH-3955 SEAN WATKINS 『26 Miles』
CD¥2,750- (歌詞付き)

On Ice/Chicago/Letters Never Sent/ Hiding /Through the Spring/Take It Away/ Carousel 他全13曲

ニッケル・クリークのギタリスト、ショーン・ワトキンスの最新作は、ニッケル・クリークの路線をもっと広げたオルタナ・ポップ/ロック/ジャズ/クラシック調の素晴らしい作品だ。ジャズとブルーグラスを感じさせるインスト3曲を含む全曲オリジナルで、ニッケル・クリークがティーン・アイドルとしてブレイクしたのがクリス・シーリの天才だけではないことを証明してくれる。歌詞付きなので、音ばかりではないその若々しい感性が新鮮だ。ブルーグラスにこだわらず大きな世界で伸び伸びと自分の音を創っている才能には驚かされる。ニッケル・クリークというのは怪物じゃないだろうか…。素晴らしいアコースティック作品だ。

SH-3966 DOC WATSON 『Trouble In Mind: Country Blues Collection, 1964-1998』
CD¥2,750-

Country Blues/Sittin' on Top of the World/Gambler's Yodel/Never No More Blues 他全17曲

人間国宝ドック・ワトソン、彼の最大の魅力は、世に言うギターにではなく、独特のブルースにあるのではないだろうか。アパラチアのブルー・リッジの山深い村ディーブ・ギャップ、トム・ドゥーリーの

伝説や南北戦争の敗残兵が潜んだ土地、モンローのハイロンサムを生んだミシシッピ河を遡上した西ケンタッキーの孤立感とも、カーター・ファミリーの持つウェットなブルースとも違う、黒人のビードモント・ブルースというバックグラウンドから生まれたカラッとしたブルース感。ここに収められた全17曲は1964年のドックのソロ・デビュー作から1998年作品までの間に収録されたソロ、またはデュオによるシンプルで、誰にでもお勤めできるドックのカントリー(アパラチアン・マウンテン)ブルース曲集。

ROU-11599 V.A. 『Art of Old-Time Mountain Music』 CD¥2,750-

フィドルとバンジョーを中心に、ピアノ・ソロからホンモノのカウボーイ・ソング、アパラチアン・マウンテン・バラッド等々の全28曲、ラウンダー・レコードの30年以上に渡る活動の中で発表されたフィールド録音物のベスト物、集大成である。ベスト集といってもレコード会社主導の寄せ集めではなく、研究家のケリー・ブレッチの労作で解説書も秀逸。2、3の戦前録音をのぞいて、ほとんどが1970年代を中心に60年代から80年代のもの。ポブ・カーリンやブルース・モルスキなどの現役も含めて、現実にアメリカ各地に生き続けるホンモノのオールドタイム音楽集である。

OH-4148 UNCLE DAVE MACION 『Keep My Skilet Good & Greasy』 CD¥2,950-

50年前に他界したグランド・オール・オープリ最初のスター歌手として知られるアングル・デイブ・メイコン。絶妙なバンジョーをかき鳴らしながら、ノベルティ・ソングを中心に、南部らしさを売り物に1920~1930年代に一世を風靡した彼の24曲集。

SEAL-024 シバ 『高田 渡を歌う、毎晩夜通しおきていて』 CD¥2,857-

汽車が田舎を通るそのとき/しらみの旅/この世に住む家とて無く/夜風のブルース/石 他全13曲

フォーク・ブルース・シンガー、シバが1960年代末以来の友人という高田渡の作品をギター1本(とバンジョーとハーモニカ少々)で歌った最新作。さまざまな音楽が息せき切って溢れ出た60年代に音楽を探しはじめた彼ら、楽器に走ったブルーグラス・ミュージシャン、自分の歌と詩を探したフォーク・シンガー...、ヒット曲やアイドルに背を向けて、大方の人には価値の無いことに一生懸命だった。70年代にはどちらも世の中から取り残されてしまった。でも今も、アパ

ラチアの音楽が、こうして日本に残っている。不思議やね。

フォークお勧め作品

**BMG-92478 JOHN HARTFORD 『John Hartfor/Iron Mountain Depot/Radio John』
CD 2 枚組 ¥3,200-**

2001年6月4日、64才で逝ったジョン・ハートフォードが1960年代末に遺したアルバム全てを再発するシリーズの最終作は『Radio John』という幻の未発アルバムを加えたLP 3枚分。ニューグラス・ムーブメントの精神的支柱となった稀有の才能を振り返ろう。本シリーズには他にLP 2枚ずつを収めたCD、『Looks at Life/Earthwind』(BMG-92476 CD ¥2,450-)と、『The Love Album/Housing Project』(BMG-92477 CD ¥2,450-)がある。また、RCA時代を一望するにはベスト集『RCA Country Legend』(BUDD-99837 CD ¥2,250-)をお勧めします。

WINCD-039 BERT JANSCH 『BBC Radio 1 Live in Concert』 CD ¥1,980-

イギリスの伝統的なフォークの流れをベースにアメリカン・フォークやブルースなどをミックスした、いわゆるブリティッシュ・トラッドの代表的グループ、ペンタングルのパート・ヤンシュが1980年と1982年にロンドンのBBC放送のために開いたコンサートで収録した13曲のライブ。マーティン・ジェンキンスのマンドチェロとフィドルをパートナーに、ベースとドラムスのリズム隊、そしてゲストにアルバート・リーも登場。

カントリー新入荷

**TF-0003 福原照晃 『Live in Fortworth』
CD ¥2,857-**

Am I Blue/Livin' on Love/I Never Go Around the Mirrors/Home in San Antone/She Thinks I Still Care/Little Red Wagon 他全17曲

1960年代、同志社大学マジカル・プレイボーイズのスター・シンガーだった福原が、西宮に自身のライブハウス『フォートワース』を開けて2年半、彼の3作目となる最新CDアルバムは、その本拠地で昨年11月のライブ録音だ。日本のカントリー・シンガーの中でも圧倒的な声の良さで知られる福原と、尾崎孝(steel g)、岸本一遥(f)、荻野信彦(eg)、奥沢明

雄(g,harmony v)、マイク・ダン(bs)、多々良勝之(drums)といった日本のトップクラスのバックで聴かせるライブ。もちろん、メジャー制作のような予算はないだろうから、細部の荒さは少し残っているものの、ウェスタン・スウィングからホンキー・トックまで、お店の名前に恥じめ「テキサス」ミュージックを中心に楽しく聴かせる。

KEN-5008 永富真梨 「ふたりの音楽」 ¥1,429-

カントリー・シンガー、永富真梨の最新マキシシングル。キャシー・キアボラ作の「ふたりの音楽」を発表した。2曲のオリジナルを含んだ日本語詩の全4曲で、チャーリー・マッコイをリーダーとしたナッシュビル録音3曲と、ジミー赤沢(f)らとの日本録音1曲。ニュー・カントリー、軽いスウィング、そしてクラシック・カントリー、それぞれの要素を、自分の言葉で歌っている。なお、彼女がキャシー・キアボラに付いて学んだボーカル・トレーニングなど、ムーンシャイナー誌2001年7月号(MS-1809 ¥500-)で特集紹介している。

**COL-86873 THE DERAILERS 『Genuine』
CD ¥2,650**

The Way To My Heart/Leave A Message
Juanita/Boomerang Heart/The Happy Go Lucky Guitar/I Love Me Some Elvis 他全12曲

テキサス州オースティンの4人組ディレイラーズのメジャー第2作。テレキャスターが駆け回るツイン・リード・ギターとハーモニーが売り、ベイカーズフィールド・サウンドのソウルを、テキサス・ホンキー・トックに融合させた独自のカントリー・スタイルが人気を集めている。バック・オウエンズ/ドン・リッチのカバー、ジョージ・ジョーンズ、マーティ・ロピンスなど先達へのオマージュも込めたグッドウン・カントリーに、ロックン・ロール風味も利かせた、オースティンならではの味わい。

**DS-2007 MARTY RAYBON 『Full Circle』
CD ¥2,750-**

カントリー界のヒット・グループ、シェナンドーの大スター、マーティ・レイボンの最新作は「昔とった杵柄」のブルーグラス。ブルーグラス新入荷の項を参照ください。

**MH-0919 JOHN BOWMAN 『Take This Road』
CD ¥2,750- (歌詞付き)**

実に暖かくさわやかなボーカルでブルーグラスとカントリーの壁を超えた見事なアコースティック・ゴス

ベル集。カントリー人にも聴いて欲しい！ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0401 JEANNIE KENDALL CD¥2,750-

アラン・ジャクソンとのデュエットを含む中堅女性シンガーのアコースティック・カントリー作品。詳細はブルーグラス新入荷参照。

MCA-70361D GEORGE STRAIT 『For the Last Time, Live from the Astrodome』 DVD¥3,950-

ジョージ・ストレイトの最新ライブDVD作品。詳細は映像作品新入荷の項を参照。

カントリー他、名作、名演、新入荷

ACA-8039 HERB PEDERSEN 『Southwest』 CD¥2,750- (70分)

Paperback Writer/Rock 'n Roll Cajun/Hey Boys/Can 't You Hear Me Callin' /Wait a Minute 他全10曲

バーン・ウィリアムスとレイ・パークのブルーグラスから、ザ・ディラズでウェストコースト・グラス・ロックのスタンダードを創り（大作2枚『Wheatstraw Suite』『Copperfields』は最近CD化され入手可!!）その後はリンダ・ロンシュタット、ジョン・デンバー他、ブルーグラス・ハーモニーの基礎を生かして（ダッフィのテナーにハイ・バリトンをつけたという伝説あり!）数多くのメジャーアーティストのコーラス要因として大活躍、現在はクリス・ヒルマンとのベイカーズフィールド・サウンド再現、ローレル・キャニオン・ランブラーズやオールド&イン・ザ・ウェイでのブルーグラスなどの活躍を続けるハープ・ベダーソン（本当はピーダースンと発音）の1976年、ソロ・デビューのエピック作品が再発売だ。あのテレビ主題歌のマイク・ポスト制作で、デビッド・リンドレー、アル・パーキンス、ラリー・カールトン、リー・スクラー、ジム・ゴードンなど、ウェストコースト・サウンドのツワモノたちがサポート。ブルーグラス畑からはアンクル・ジョッシュ・グレイヴスが参加、エミルー・ハリス、リンダ・ロンシュタットのハーモニーも完璧。セルダム・シーンがカバーした”Wait a Minute”など、ビートルズとビル・モンローの2曲以外はオリジナル、ソングライターとしても一級。CCH-261 DEAN MARTIN 『My Woman, My Woman, My Life/For the Good Times』 CD¥2,650-

Once a Day/Here We Go Again/Detroit City/Together

Again/She 's a Little Bit Country 他全20曲

そう、あの「お酒のみ...」のディーン・マーティン、彼が1970年と71年に相次いで発表した2枚の名作LPが1枚にCD化である。カントリー名曲を集めたアルバムと、ポップ/カントリー双方でチャート・ヒットしたアルバム。声を聞くだけで「ディーノ」と分かる、時代が生んだ名役者だ。

VAR-66439 SONS OF THE PIONEERS 『The Essential Collection』 CD 2枚組¥3,500-

カウボーイ・コーラスの老舗、サンズ・オブ・ザ・パイオニアーズ、1930年代から何十年にもわたってその道のトップに君臨し続け、カウボーイ・ソング、ウェスタン・ソング人気の源泉となってきた。彼らが40年代、シカゴのWLSラジオをホームとして活躍した絶頂期の録音全42曲、以前サウンディーズというインディー・レーベルで発売されていたものの再発売。

PROPER-50 V.A. 『Hillbilly Boogie』 CD 4枚組 ¥4,950-

初期ジャズ・ピアノのスタイルとして発展し、1930年代から40年代にかけて流行したブギ・ウギが一時衰退した後、白人カントリー系シンガーやギタリストによってよみがえり、1954年のロカビリー誕生までの間、若者たちをノセたヒルビリー・ブギの集大成の廉価ボックスセット全100曲。

お勧めカントリー他

TJ-2002 TIME JUMPERS 『Live at the Station Inn』 CD¥2,750-

ナッシュビルのステーション・イン名物、毎週月曜日のお楽しみはタイム・ジャンパー、古き良き時代のウェスタン・スウィング。ナッシュビル・スタジオ・セッションの大ベテラン、フート・ヘスター(f)が中心になって組んだスーパー・バンドにレインジャー・ダグが新加入。抜群の男女ボーカルと、粋でツボを心得た、心地よい「これぞウェスタン・スウィング」の最新ライブ。楽しいよ...。

その他、新入荷

(今後詳細を紹介しない作品も含まれていますので、お見逃しなく!)

ブルーグラス

CMG-0121 HONI DEATON & DREAM 『What Should Have Been』 CD¥2,750

女性シンガー、ハニ・ディートン(元グラスホッパーズ)をフィーチャーした新バンド、ハニ・ディートン&ドリームのデビュー作。急成長クリスティン・スコット・ペンソン(bj)を軸としたコンボラ・サウンドが快感。

PC-1126 JIM & JESSE 『 'Tis Sweet To Be Remembered』 CD¥2,750-

ジム・マクレイノルズの遺作となってしまったジム&ジェシの最新作。ジムのハーモニーが聞けるのは2曲、その他10曲はすでにジムが席を譲っていた孫のルーク・マクナイトをフィーチャーしている。

PC-1127 WILDFIRE 『Where Roads Divide』 CD¥2,750-

J.D.クロウ&ニューサウスがそのままシフトして生まれたワイルドファイアーの第2作。

PC-1128 EDDIE & MARTHA ADCOCK 『TwoGrass』 CD¥2,750-

エディーとマーサのおしどり夫妻、久々のデュオ・アルバム。有名スタンダードとオリジナルが半々で、エディーへのバンジョー&ギターと、素晴らしい男女ハーモニーが嬉しい。

OH-90218 EMMA SMITH & Friends 『Roses, Smiles & Tears』 CD ¥2,750-

オールドホームステッドならではのプロダクションながら(音が悪い!!)、聴く耳さえあれば絶妙の故ランディー・ハーワードのダブルストップに涙他、名人芸の有名人たち、田舎のおばちゃん、エンマのボーカルも良い。

LD-001 SAM WILSON 『Come Hear My Song』 CD¥2,750-

ケンタッキーの土着!?シンガー、サム・ウィルソンの最新作。トム・アダムスやマイケル・クリーブランドがゲストのドロドロ・トラッド。

映像作品新入荷

RCA-64022D CHIEFTAINS 『Down the Old Plank Road, Nashville Sessions in Concert』 DVD¥3,950- (2時間)

Tennessee Stud/Country Blues/Sally Goodin/Shady Grove/I'll Be All Smiles/Katie Dear 他全16曲

結成40周年を記念して制作されたトラッド・アイリッシュの世界的グループ、チーフタンズの最新ライブ映像作品はアイリッシュとブルーグラスのコネク

ションを見事に捉えた秀作CD『Down the Old Plank Road』(BVCF-31111 CD¥2,427-)発表記念のライマン公会堂ライブのすばらしい映像作品だ。アングル・デュー・メイコンの曲から取られたタイトル曲に象徴されるように、シビアな背景を持ちつつ、エンターテイメントとして楽しめる内容はさすが。パティ・モロニーにチーフタンズの6人目のメンバーとまで紹介される今プロジェクトのリーダー、ジェフ・ホワイト、ジム・ミルズ、ブライアン・サットン、ステュアート・ダンカン、ジェリー・ダグラス(ゲストにも)他の基本バンドに、ゲストはアール・スクラッグス(スタンディング・オーバーションで迎えられる彼とその完璧な右手に感激!!)、アリソン・クラウド、デル・マッカーリー・バンド、リッキー・スキャッグス、ティム・オブライエンらのブルーグラス達、エミルー・ハリス、ジョン・ハイアット、パティ&ジュディ・ミラー、パティ・グリフィン、マルティナ・マクブライド、そしてギリアン・ウェルチ&デビッド・ロウリングスら、アメリカナ系のミュージシャンらが、それぞれに最高の状態でトラディショナル音楽を解釈する大秀作である。全16曲のライブに、出演者らのすばらしいインタビューも見逃せない。ムーンシャイナー誌02年11月号(MS-2001 ¥500-)で島田耕氏の誌上レポートがある。...やったね、ジェフ!!

MCA-70361D GEORGE STRAIT 『For the Last Time, Live from the Astrodome』 DVD¥3,950- (70分)

カントリー音楽がもっとも「カントリー」らしいサウンドは、ウェスタン・スウィングの系譜を引くホンキー・トック・スタイル、その現代版でもっとも人気のあるジョージ・ストレイトの究極ライブである。昨年3月、テキサス州ヒューストンのアストロドームに68,266人の有料入場者を数えた大コンサート。バージニアのセッション・ブルーグラス・フィドラーだったジーン・エルダーズ、今ではテキサス・フィドルのトップにいる貴禄が嬉しい。素晴らしいバック・ミュージシャンが目立つのは「Take Me Back to Tulsa」1曲だけだが、エース・イン・ザ・ホール・バンドにはさすが超一流ミュージシャンをそろえている。これが「今のストレイト・カントリー」である。

ACONY-204D GILLIAN WELCH 『Time(The Revelator)』 DVD¥3,950-(白黒59分)

今、もっとも注目を集めているギリアン・ウェル

チ (ムーンシャイナー98年10月号や今年3月号参照) のすばらしい映像集。詳細は後日...

MF-6893D DVD¥3,950-

MF-6893V VHS¥2,950-

V.A. 『Merlefest Live! The 15th Anniversary Jam』

超ド級映像、全アコースティック音楽ファンは無条件幸福だろう。ブルーグラス新入荷の項参照。

お勧め映像作品

EM-25100+ EMMYLOU HARRIS 『Spyboy』 DVD+CD¥2,750-(54分、特価)

エミルー・ハリスが自費製作した1998年のビデオがDVD化(なんと!14曲入り『Spyboy』CDがDVD購入者にはオマケで付いてきます!)。現在ナッシュビルでもっとも注目されるシンガー&ギタリストのパディー・ミラーと、ダレル・ジョンソン(bs)、ブラディ・ブレイド(drums)の4人が作るタイトなロック・ブルース・サウンドで新旧のエミルー・ソング10曲を聴かせる。

REB-9003 KARL SHIFLETT & BIG COUNTRY SHOW VHS¥4,500-

1950年代のトラッドグラス黄金時代を髣髴させるカール・シフレットとその名もビッグ・カントリー・ショウ。そのコミカルな動きとその気一杯のボーカル、そして素晴らしいスクラッグス・バンジューのジェイク・ジェンキンスが秀逸。

SHV-1001 MULE SKINNER 『Live』 VHS¥4,500-

20世紀のブルーグラス名盤『Mule Skinner』(OXCD-6009 CD¥2,750-)、1970年代以降のブルーグラスをリードした大名盤制作時に行われたライブをテレビ放映していた、しかもビデオが残っていたという奇跡の「お宝」映像。故クラレンス・ホワイトが、若きピーター・ローワン、デビッド・グリスマン、ビル・キース、そしてリチャード・グリーンが...動いている!(ただし、正味25分ほど)

SHV-1002 CLARENCE WHITE/GRAM PARSONS 『Together Again for the Last Time』 VHS¥5,200-

共に1973年、突然他界した偉大な2人の、超貴重映像集。ブルーグラス・ギターの基本と繊細さを創ったクラレンス・ホワイトのな・な・なんと「ギター・ワークショップ」。これが、凄いの何の...。宝塚ブ

ルーグラス・ワークショップのスローガン、「楽器は決して楽譜やタブ譜、そして耳で上達するものではありません。目で見ることの上達する」...のです。正味約二十数分、もの凄いい値打ち、お宝映像です。

残部些少ビデオ!お勧め映像作品

(以下、3点共に吉田恒星監督作品ですが、3作品共に残数100本を切りました。品切れになると絶版となります。お買い逃しなきよう...)

SYJY-003V 城田じゅんじ&坂庭省悟 VHS¥4,572-

ナターシャ・セブン以来の仲良し、米国在住の城田が帰国ごとに続ける2人のライブ。50才を記念しての記念ライブ映像。

RVM-001V 高石ともやとザ・ナターシャ・セブン VHS¥5,238-

初のナターシャ・セブン単独ビデオ作品。名田庄村でのロケから各地のコンサートなどで収録した20曲。高石ともや、城田じゅんじ、坂庭省悟、3人合わせて164才というトリオ。ムーンシャイナー誌8月号に制作記あり(MS-1910 ¥500-)。

RC-01V Bluegrass 45 VHS¥4,800-

25年ぶりに集まったブルーグラス45、ジョッシュ大塚、大塚章、リョー学誠、リー栄華、そしてB.O.M.の渡辺敏雄と私、渡辺三郎の6人。恥ずかしながら、遅まきの青春!ライブ映像...

楽器、その他

(楽器、パーツ、書籍、その他、音楽関係のものは、ご遠慮なくお問い合わせ下さい)

BJ-KIT-0 『オープンバック・バンジュー・キット』 ¥22,500-

長らく品切れ中だったホスコからオープンバック・バンジュー組み立てキットが再入荷。今回、5弦ペグがブラネット・タイプにグレイド・アップで価格は据置。12ブラケット仕様、木製リム、プラスのトーン・リングがマウントされているので本格的なバンジュー・サウンドが得られる。

オールド・バイオリン間もなく入荷!!(¥90,000 ~各種)

マーク・オコーナー愛用のオールドのマジエニのコピー物、ケニ・ベイカーで知られるストラドのコピー物等、工房にて調整中です。是非、お問い合わせ下さい。

Gibson Original Acoustic Instruments

BOMではGibson Original Acoustic Instruments (Banjo, Mandolin, Dobro)と直接の取引を始めました。価格もよりお求めやすくなりました。カスタムの相談、価格等お気軽に御問い合わせ下さい。Gibsonから、出荷の際にはより厳重な検査を約束しています。

ベストセラー本

BOOK-BG ニール・ローゼンバーグ著『ブルーグラス、一つのアメリカ大衆音楽史』Book ¥3,800- (A5判、西垣内泰介/寿枝 訳、610頁)

昨秋発表以来、しばらく品切れが続いていた、米国ブルーグラス史の決定版です。ぶ厚い本ですが、ブルーグラス音楽の歴史と基本がすべてわかります。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥500-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載、バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

最新12月号(BNL-02/12)

カバーストーリーはワイルドウッド・バンジョーとその製作者マーク・プラティン特集。今月のタブ譜は、ベラ・フレック" Hoe Down "、ジョン・ハートフォード" John Henry "と" Don ' t Ever Take Your Eyes Off the Game, Babe "、IBMA最優秀バンジョー奏者トム・アダムの" Washington County "、クロウハンマーは" Cumberland Gap "他、ジミー・マーティン・バンジョーは" Free Born Man "、トニー・トリシュカ先生の初心者バンジョーPart 4など、様々なスタイルのタブが満載。1冊丸ごとバンジョー情報&タブ譜誌の40頁!

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥500-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもヨロシク。

最新1月号(BU-03/01)は、恒例の年間ブルーグラ

ス・フェス・リスト、第67回ゲイラックス・フィドラーズ・コンベンションの写真リポート、ワン・マイクの使い方、写真家レス・レベレット、ウェイン・アープセン、そして話題のバンジョー作家ステーブ・ヒューバー等々の特集他、米国ブルーグラスに関するあらゆる情報満載の104頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥900-

アリス・ジェラードが主宰するオールドタイム音楽の専門誌。オールドタイム・ファン必読!!

最新2002/3年冬号(OTH-0806)は、カバーストーリーのデビッド・ホルト他、フィル・ジェイミソンによる大農園時代の黒人ダンスと音楽についての検証、女性バンジョー奏者デビー・マックラッチー、アンクル・ウィリー&ブランディ・スリフターズ、バンジョー・ウクレレの特集の他、シビアナレビューやニュースなどの54頁。

現在、バックナンバーの在庫は2002年秋号(OTH-0805)、2002年夏号(OTH-0804)、2002年春号(OTH-0803)、2002年冬号(OTH-0802)、2001年秋号(OTH-0709)、2001年夏号(OTH-0708)、2001年冬号(OTH-0706)、2000年夏号(OTH-0704)です。どれも内容の濃いオールドタイム情報が満載の54頁。

月刊『ムーンシャイナー』

発行20年目、1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話で、ご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからの購読でもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥500-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥500-

下記以外にも、アーティストや知りたい事項をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2006 2003年4月号(通巻234号)

2002年発表レコード総括、5月来日予定のキャシー・フィンク&マーシー・マークサー、ロニー・ボウマン、徳田スペシャル関西襲来!、ガイ・クラーク、キャシー・キアボラ、ハンク・ウィリアムズとビル・モンロー、初期日本ブルーグラス・レコ

ード事情他の特集と、ニュース、ブルーグラス・チャート&レビュー、ライブ&フェス、日米ブルーグラス情報満載。

MS-2005 2003年3月号(通巻233号)

4月来日のビル・クリフトン・インタビュー、同じくストリング・チーズ・インシデントの他、ブラザー・オズワルド追悼、女性カントリー史、北海道大学ブルーグラス・サバイバル、ギリアン・ウェルチ、バズ・バズビー追悼、米国歴史録音物リスト他。

MS-2004 2003年2月号(通巻232号)

ジム・マクレイノルズ追悼、グラミー賞とは?ロイド・ロア-とヴァーヂ、マーク・オコナー『In Full Swing』、シュガー・オン・トップ、ブルーグラス・ランプル、ブルーグラスvsカントリー 「ハンク・ウィリアムスとヒロンサム」等の特集。

B.O.M.ご利用方法

- 1). このニュースレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前の下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度) まで、全国均一¥390。
1Kg (CD 7枚程度) まで、全国均一¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算場合があります。お問い合わせ下さい。
- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手な

がらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。また、ご希望の方には、どなたにでも無料でお送りします。ご友人の方などをご紹介下さい。

我々ビー・オー・エムは1971年秋以来、ブルーグラスを中心にアコースティック音楽全般、それに新旧フォークやカントリー、その周辺も含めて通信販売を軸に、様々な情報を集積しています。どんなことでもお気軽にご相談下さい。

毎週火曜日午後10時から1時間半、神戸のミニFM局(エフエムわいわい)から、秋元 慎の選曲でジョッシュ大塚のブルーグラス番組がインターネット放送中です。B.O.M.の新入荷や話題の作品などが毎週、全国、...全世界で聴けます。http://www.bomserv.com/fmyy.htm

ブルーグラス楽器のコツを伝授する『渡辺三郎の宝塚ブルーグラス・ワークショップ』の日程と内容のお問い合わせは、0797-85-8384(渡辺三郎)、またはFiddleAndBanjo@hotmail.comまで。

今回の『B.O.M.オープンハウス』は、4月27日(日)の予定です。1時から5時まで、B.O.M.サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別超廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間:月~金の午前10時~午後5時。)

送料無料サービス

輸入CDとビデオを合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービスさせていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

春爛漫、全国各地でブルーグラスの虫がモゾモゾ...、でも、希望に満ちた21世紀のはずが、何かヘンですね。真っ直ぐと社会に向いつつ、楽しいことは「自分」で大切に守らなくてはいけないようですね、当たり前だけど...。ムーンシャイナー誌をなにとぞよろしく!(sab)